



24 時間ラジオ体操 & モザイクアートチャレンジ

毎朝、朝日公園でラジオ体操をしている「へっぽこラジオ体操」という同級生3人組のグループがいます。今年で3回目となる夏休み企画「24 時間ラジオ体操」では、SNS などと呼び掛けて集めたペットボトルキャップでモザイクアートにチャレンジすることに！

公園に集まった子どもたちや近所の皆さんは、1 時間に1 度のラジオ体操の後、3 人組と一緒にモザイクアートづくり。朝になり、完成したモザイクアートを囲んで、「24 時間ラジオ体操」を締めくくりました。

図柄は、3 人組の似顔絵と「なんとかなるなる。なばりです。」のロゴ。集まったペットボトルキャップは、なんと想定6 倍の65,792 個！作品は、9 月27 日まで名張市役所で展示されます。彼らの人柄に惹かれて毎日ラジオ体操に集まる皆さんと、そんな人たちに支えられて雨の日も雪の日も毎日続けられたという3 人。ステキな関係です！



市民 PR チームが Instagram で綴ったなばりの魅力をご紹介！

投稿を再編集して掲載！こちらフォローしてね ▶



おでかけしませんか？



ボランティアガイドと

「知られざる名張」を再発見しよう！

市内を巡りながら歴史や自然・文化を案内する、ボランティアガイド「おきつも」。桜咲く青蓮寺湖や信長も来た城跡など、コースはさまざま、まちを歩きながら名張の魅力を伝えています。

「普段何気なく通っている場所でも歴史がある」と話すのは、ガイドの中西さん。「藤堂家の城下町として栄えてきた名張のまちには、いたるところに文学碑や歴史的な遺跡が残っています。それに、名張は開発により住宅地が立ち並んでいますが、昭和30 年頃は家屋が少なく、今とは全く異なる景色が広がっていました。私たちの解説で、まちの面影を感じてもらい、『知られざる名張を再発見』して楽しんでもらいたいですね」とニコリ。

ガイドスタッフは現在 29 人。それぞれが古墳や植物など得意分野の知識を生かしながら、名張の魅力をご紹介。ガイドの派遣もしています。詳しくは、市観光協会 HP をご覧ください。

ボランティアガイドと歩こう！

■ 名張にもあった新田開発 / 10 月 20 日回

集合場所 美旗駅 行程 約 6km

■ 初瀬街道 蔵持の里へ / 11 月 18 日回

集合場所 名張駅前 行程 約 7km

■ 名張 まちなか 文学碑を巡る / 12 月 8 日回

集合場所 名張駅前 行程 約 5km

◎ いずれも 9:00 ~ 9:20 受付 (所要時間 約 3 時間)

定員 各回 60 人 ※先着順 参加費 200 円

申込 9 月 17 日(月)以降に、はがき、ファクス (63 - 9138)、電子メール (info@kankou-nabari.jp) のいずれかで申込

☎ 市観光協会 ☎ 63 - 9087



詳しくは市観光協会 HP



ボランティアガイド募集中！

名張の歴史・文化・自然に興味のある人、生きがいづくりや地域貢献で人生を豊かに過ごしたい人。私たちと一緒に活動しませんか？詳しくは、市観光協会へ

じもと再発見

なばりじまん



甘さぶっ飛び！空中スイカ

地上2メートルから吊るして栽培される「空中スイカ」を皆さんご存知ですか？市内の「風農園」で丹精込めて育てられています。この「空中栽培」により、葉っぱにたくさん日光が当たり、病気にもなりにくいという利点があります。また、1 株に1 玉だけ育てるので栄養がギュッと詰まっています。苗は、約1メートルの高さにある「隔離ベッド」と呼ばれるプランターで育てられます。土地の影響が少なく、生産者が描く理想の土や肥料を追求できるのが特長です。田上さんによると、全国でも、ここだけの珍しい栽培方法だと言います。

こだわって栽培されたスイカは、とても甘くて抜群の食感。それに、「ピノ・ガール」という品種は、食べられるほどの小さな種で、皮も薄く、皮ギリギリまできれいに食べる人が続出しているんですって。

これまで、夏と冬の年2 回栽培されてきましたが、今年から春の栽培も開始。周年栽培に挑戦中です。「スイカは夏のもの」と思う人が多いかもしれませんが、冬や春は日照時間が短い一方で、栽培期間が長く、ゆっくり育つため、よりおいしくなるそう。生産者のこだわりが、新しいおいしさを生み出しています。



完熟した最もおいしいタイミングで収穫し、夏スイカは6 月頃、冬スイカは11 月頃に販売。ひとつひとつ糖度を計測し、12.5 度以上のものだけを贈答用のスイカとして出荷。一般的なスイカは11 度ぐらいなので、かなり甘いスイカが味わえます。

広報なばり8 月号の「なばりじまん」で、雪岡 理道さんの役職を「青蓮寺湖ぶどう組合 副組合長」と記載していましたが、誤りでした。お詫びします。

「質」にこだわり一つ一つ丁寧に栽培

栽培方法のほか、水や肥料、ハウスの温度など、試行錯誤の繰り返しですが、毎年「去年よりもいいものを」という思いで励んでいます。

周年栽培に向け実施したクラウドファンディングでは多くのご支援をいただきました。皆さんの声にこたえられるように、しっかりと技術を身につけたい。そして、贈られた人はもちろん、贈った人も喜んでくれる高品質なものを作り続けたいですね。



8 月下旬に植えるスイカの苗を持つ田上さん

語るひと

田上 堅一 さん
風農園 代表



#名張感動

このまちは感動に満ちている



キャンペーン詳細はこちら

今年の投稿は「#名張感動2024」もつけてね！

ハイキングシーズン到来！

これから秋に向けて、山は色づき始め、ハイキングにうってつけの季節に！写真を撮りながら、ゆっくり歩いてみませんか？

Instagram で「#名張感動」を付けて投稿いただいた作品をご紹介。現在、伊賀牛が当たる投稿キャンペーンを実施中！



荷担滝



@kirako_mama 琵琶湖 (2023 年9 月)